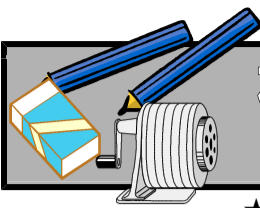


2012年 センター試験英語 (筆記試験) の概要とその対策

松江北高校英語科



本番に用意するものは?

- 鉛筆10本 (H・F・HBのみ マークシート用がトンボ鉛筆より出ている)
※シャープペンは不可!
- プラスチック消しゴム3個 (コクヨから出ているカド消しが28個のカドがあり便利)
- 鉛筆削り (削り角度が変えられるものがお勧め)



★差がつくのは第3問、第6問、第4問、第2問

※全国正答率 上の数字はベネッセ調べ 中は河合塾調べ 下は旺文社調べ

大問	目標時間	小問	問われている事項	確認しておきたい必要事項 (テクニック)	して、その対策は?
第1問 (14)	5分	A	単語の発音【8点】 ★母音2問 子音2問 ※2011年は難化したので易化の予想	頻出綴り字の発音の理解 【例外】も押さえるべし! 「カタカナ語」に注意! 知識がないと答えられない! ★出る発音は決まっている! 意外と差がつく!	●頻出発音とその[例外]を学習 ●過去問の点検[センター・模試 定期考査] ※ココは素早く!
	39%ベ 40%河 39%旺	B	単語のアクセント【6点】 ★アクセントの位置が異なるものを選ばせる 満点狙い ※音節は母音をもとに自分で区切る	代表的アクセントルールの確認 (語尾に注目だ) 【例外】 アクセント頻出語の確認 知識がないと答えられない! 「名前動後」の語 日本語化した「カタカナ語」に注意! ★出る単語は決まっている!	●頻出語リストの単語をCDについて1つ1つ音読する ●過去問の点検[センター・模試 定期考査] ※ココは素早く!
第2問 (41)	10分	A	基本的な文法・語法【20点】 ★文法・語彙・語法問題 ※近年難化の傾向あり 知識の広さを問う <差がつく!>	頻出分野は動詞! 語彙・語法 へシフトの傾向あり 知識がないと答えられない! → 難問は無視! 動詞、時制、分詞、動名詞、不定詞、仮定法、助動詞 ★なぜそれが正確になるのか理由付けを! どこができていないか?	●ヴィンテージ、模試・過去問を徹底的に復習する。数をこなす出分野を重点的に ※「自分で自分に声を出して解説」できるまで
		B	会話文の空所補充【9点】 ★会話文中の空所に入れる正しい発言を選ぶ 満点狙い ※会話独特の表現を問う1問あり	基本的な会話の定型表現の知識 空所の後の相手の応答から推理 対話の流れをチェック ★空所の直後にヒントあり! 消去法も便利! 省略・代用表現に注意	●会話重要表現を暗記 ●50題練習してコツをつかむ ※センターの古い年度の問題を活用せよ
		C	整序英作文【12点】 ★順序に並び替えて英文を完成 選択肢6個 ※1問は難問が <差がつく!> 意味→ 熟語の発見→ 文法的に組み立て	基本的な構文力 (組立能力) 代表的な構文の知識 選択肢や空所の前後の品詞を見極めて小さなかたまりを作る (8つの着眼点) ~まぐれで正解は絶対ない! ★小さくつないで大きくまとめる! 動詞に注目せよ!	●重要英文法項目を含む英文を暗記(北高暗唱英文) ●100題ほど練習する SVOCと後置修飾への慣れ
第3問 (46)	20分	A	語句の類推【10点】 ★下線部の語(句)の意味を短文内で類推 ※文脈把握力を問う ◎以下は解答の根拠にした箇所に痕跡を残せ! →(例)ここに○○と書いてあるから③が正解	必ず本文中に具体的な説明がある 下線部を空所と考える (下線部の後の言い換えに注目) →類推の練習 下線部と解答情報の位置関係にルールあり! ①冒頭→文章の最後 ②中央→直後、文章の最後 ③最後→下線部の直前 必ず本文にヒントあり!	●語彙力と直読・速読の練習 ●問題演習でコツをつかむ ※日頃から辞書に頼らず意味を類推する習慣をつけておくことが大切 抽象→具体
		B	意見要約【18点】 ★意見の要約として適当なものを選ぶ ※話者の主張を一言でまとめる力	テーマの把握 抽象 → 具体 の英文構成 各段落の 第1文 と 最終文 から意見・主張の要点を把握 But / However (逆接)の後も要注意 選択肢の中から要点と同趣旨のものを選ぶ(言い換え)	●問題演習(過去問・模試)でコツをつかむ (最初と最後に注目!) ※日本語の指示文が「テーマ」に
		C	各段落への文補充【18点】 ★英文の3つの空所に入れる英文を選ぶ ※論理や文章の流れを見抜く力 ⇒全体(一言で言えばこの段落は何を言っているか?)	空所の直前・直後の「指示語」や「つなぎ語」に注目 各段落の要点を読み取る力→選択肢と本文中の□の近辺の同じ単語・言い換えに着目 主題の提示 → 主題の展開 → 主題の再提示	●段落で言いたいこと(1段落1テーマの原則)を把握練習 ●主な「つなぎ語」の暗記 ●過去問を含め10題練習する
第4問 (33)	10分	A	図表および説明文の理解 464語【18点】 満点狙い ★論説文と表・グラフとを組み合わせた長文読解問題→ていねいに本文を追え!	図表中の3つの構成要素を読み取る読解力 →調査の結果を述べた箇所から完成 キーワードを基に図表と説明英文の理解力を問う問題 内容一致問題→客観的なデータを読み取る力 数値や状況の推移には特に注意 <i>いつ、何が、どうなった</i>	●図表問題頻出単語を暗記する ●過去問の練習と慣れ ●20題練習する ※設問文や選択肢のキーワードをもとに本文を検索
		B	広告問題【15点】 ★広告文の内容理解を問う内容一致[真偽]問題 ※ 探し物の設定→資料検索→正解 へ	先に設問に目を通す→広告の中で必要な情報が書いてある箇所だけをピックアップ(スキミング) 計算は情報を漏れなく押さえる 時間を計って	●スキミング(拾い読み)を心がけ熟読しない 過去問で慣れ ※ 設問確認→情報検索
第5問 (30)	10分	イラスト読解問題【30点】 600語 対話文の空所補充問題 対話文の内容補充問題 イラスト選択問題 内容一致判定問題 イラスト主旨指摘問題 ★設問を先読みして「何が問われているか?」 ※文字情報を絵情報に変換する能力		問われているのは「英文読解力+語彙力」 語彙力を増強するには…⇐「言い換え」を見抜く! (1)すきま時間の活用 (2)前へ前へ先へ先へ 文章内容の展開を正しく追うことができるか 絵と突き合わせて説明文を素直に読み矛盾点のある説明文・絵を消していく(消去法) ※めぐるしく出題形式が変化しているので注意 ★動き、位置、方向、形状、大きさ、色を表す表現に注意	●語彙力・熟語力をつける ●問題演習(過去問・模試)によりコツをつかむ ●動き、位置、形状を表す表現のチェック ※根拠を明確にして下線を引く習慣を!
第6問 (36)	23分	評論文読解【36点】 段落ごとの内容を問うもの 4問 全体のテーマを問うもの 1問 文章の流れ(展開)を問うもの 1問 時間確保がカギ! 590語 ※難化の予想 本文と同じ意味を持つ別表現(=正解選択肢)を指摘する力 読解力のスタミナ勝負!		設問に先に目を通す→何を求めて本文を読むのか? 段落ごとに本文を読んでいく(1段落1テーマの原則) →各段落のテーマを把握(スキミング)=ひと言葉要約 各々の段落を読み切った段階で解ける問題は解いてしまふ→正解は「言い換え」 間違いは「すり替え」「追加」「記述なし」 段落ごとに1問ずつ解いていく ★設問中のキーワードが本文に出てきたら、その設問のヒントはその近辺にあり! ○△×法でのぞむ	●語彙力・熟語力をつける ●長い英文の速読力をつける(25分以内で時間を計測しながら)(スキミング=大意把握読み)→ 本文と設問の往復 ●英文の構成を意識しながら日頃から練習 ●段落要旨を一言で言うと…

実は読解問題

ピンチ!最後に時間が足りなくなったら… 《最後の最後の手段》 「長さの法則」にしたがって一番長いものに○をして提出 無解答で提出しない! 1つでも合えばもうけもの! 「極端の法則」にしたがって×を消去 **時間配分がきわめて重要!!**

▶本文・設問の総語数 (2006年)	3,262	→	3,871	→	4,130	→	4,294	→	3,343	→	3,509語 (2011年)
▶全国平均点	127.5	→	131.1	→	125.3	→	115.0	→	118.1	→	122.8点